あなたと議会

2021
215号
8月25日発行

今回の定例会の内容は
6月 3月 12月 9月

◆題字書写リレー !!◆　今号は鹿沼高等学校の大野真理菜さんが揮ごうしました

特集

昭和33年に建てられた議場に別れを告げ、新しい議場に引っ越ししました！

市政を問う 6月定例会の結果

63年の歴史に別れを　～議場へ感謝を込めて～

市政を問う

議員紹介はこちらからどうぞ。
各質問議員のQRコードからは、それぞれの一般質問の動画をご覧いただけます。

第2回定例会で15人が登壇
鹿沼市政について質問をしました。

各議員の記事の「質問」の文章は、議員本人が作成しました。

6/9～11

一問一答方式

質問時間50分

通常60分の所を50分に短縮し、換気の時間に充てています。

梶原　隆　議員

一般質問の動画はこちら

高齢者福祉について伺う

質　問

鹿沼市の介護手当は、支給基準日（6月30日、12月31日）の前に、介護される方がお亡くなりになった場合、支給されません。支給条件に「死亡月まで」と追加していただきたいが、市のお考えを伺います。

答　弁（保健福祉部長）

他の在宅福祉サービスを含め、一体的な見直しを検討していきたい。

本市の介護手当について、対象となる在宅要介護高齢者は、6月30日及び12月31日を基準日とし、6カ月以上前から継続して本市に住所があることが要件になります。また、介護をしている方も基準日の6カ月以上前から継続して本市内に住所があり、対象となる高齢者と同居し、日常生活の介護を主に行うことにより給付が受けられます。現在の条例では、基準日に存命である要介護者を介護している方に支給するという制度なので、基準日前に亡くなった場合については支給されません。今後、高齢者人口、高齢者率が増加していく中で、介護手当を含む他の在宅福祉サービスの、一体的な見直しを検討していきたいと考えているので、議員の提案部分もあわせて考えていきたいと思います。

その他の質問事項

○奨学金返還支援制度について
○鹿沼市気候非常事態宣言について
○指定ごみ袋について

舘野　裕昭　議員

一般質問の動画はこちら

鹿沼市に於ける道路整備について伺う

質　問

黒川東の市道0363号線と、楡木バイパスを経て0020号線の接続（県道宇都宮楡木線から南大通り）、及び国道293号楡木バイパスの事業再開に伴い、本市南部の道路整備の将来像について伺う。

答　弁（市　長）

第8次総合計画策定作業の中で、広域道路網について検討したい。

本年、市道0363号線などの整備により、県道宇都宮楡木線の藤江町地内から、市道0017号線の上殿町地内クリーンセンター東側までが接続します。引き続き、新鹿沼橋東側で市道0347号線と接続するよう整備を進め、本市南部と市街地を結ぶ新たなルートを形成していきます。国道293号楡木バイパスは、磯町地内の東北自動車道との交差部から、下奈良部町地内で本年開通するルートと接続される計画であり、県において、事業化に向けた地元住民説明会を行ったところです。将来像については、「宇都宮西中核工業団地」や整備を進めている「鹿沼インター産業団地」、「みぶ羽生田産業団地」などとのアクセス強化、さらに、県南地域や首都圏方面との交流拡大を見据えながら、第8次総合計画策定作業の中で、本市南部地域を含めた本市全体の広域道路網について、検討したいと考えています。

その他の質問事項

○下水道事業における消化ガス発電とB－DASH事業について

大島　久幸　議員

一般質問の動画はこちら

ウッドショックについて伺う

質　問

コロナの影響下で木材の不足と価格の高騰が急激におきています。住宅関連業界等は先の見えない大きな不安につつまれています。市はその状況と影響をどのようにとらえ対策を講じるのか伺います。

答　弁（経済部長）

国や県から様々な補助を受けられるよう森林経営計画の策定支援を行っています。

ウッドショックの民間事業者への影響について、「材料不足、価格高騰などにより、住宅産業全体に影響が出始め、これが長引くと厳しい状況を迎える」との懸念を持つ木製品製造事業者の声を聞いています。特に、外国産材を扱う住宅メーカーなどでは苦境を強いられる懸念がある一方、地元産材を自社で伐採し、製材する事業者には追い風であると考えています。生産者や森林組合への支援について、素材価格はここ数年1立方メートル当たりの平均価格が1万2千円前後で推移していますが、昭和50年代のピーク時と比べると樹種により3分の1から5分の1程度まで下落しています。そのため本市では、生産者や森林組合などが国や県から様々な補助を受けられるよう森林経営計画の策定支援を行い、あわせて、技能向上や先端技術導入への支援も独自に行っています。

その他の質問事項

○新型コロナウイルス感染症対策について
○鹿沼市気候非常事態宣言について

関口　正一　議員

一般質問の動画はこちら

市道の整備について伺う

質問

市道０００２号線と市道００１７号線が接続する付近では、大雨が降るたびに側溝から水があふれているが、その対策を伺う。また、市道５０７３号線については、舗装整備が途中までだが、今後の舗装の見込みを伺う。

答弁（都市建設部長）

市道５０７３号線の残りの区間の舗装整備は、本年度の工事を予定しています。

市道０００２号線と市道００１７号線の接続付近において、大雨時に側溝から溢水することへの対策については、市道０００２号線と市道００１７号線の花岡町交差点北側の水路は、普通河川となっていますが、富士山雨水幹線の整備区間にも位置づけしています。令和５年度に工事を予定しており、工事着手までは、普通河川としての管理をしていきます。

今後の市道５０７３号線の舗装整備の見込みについては、昨年度、延長約240メートルの区間を施工しましたが、残りの約400メートル弱の区間については、本年度の工事を予定しています。

❖その他の質問事項

○選挙の投票立会人について
○有害鳥獣対策について
○自治会への補助金について

阿部　秀実　議員

一般質問の動画はこちら

子どもの権利と新型コロナウイルス感染症について伺う

質問

子どもの貧困は必ず解決しなければならない。コロナ禍での社会情勢はさらに厳しくなっている。本市の就学援助及び、眼鏡購入補助の実績や周知についてと、支援が必要な家庭の早期発見への取り組みについて伺う。

答弁（教育長）

就学援助制度のパンフレットを配布し、周知を行っています。

就学援助制度は、小中学校に通う児童生徒の学用品や給食費等の支払いが困難な家庭に対し、その費用の一部を援助するものです。全ての保護者に対し、就学援助制度のパンフレットを配布し周知を行い、希望者に対しては、学校を通して受け付けを行っています。また、家計急変による申請を随時受け付けています。眼鏡購入費助成事業は、就学援助の準要保護認定の児童生徒のうち、眼鏡の使用を必要とする児童生徒に対し、眼鏡の購入や修理に要する経費を年間１万７千600円を限度として助成しています。引き続き援助が必要な世帯へ周知されるよう努めていきます。早期発見の取り組みとしては、教師と児童生徒がマスク着用の中でコミュニケーションをとれる環境を整え、子どもたちの生活の様子を観察し、教育委員会と学校が連携を図りながら支援を行っていきます。

❖その他の質問事項

○議案第53号　鹿沼市やまびこ荘条例の一部改正について
○鹿沼運動公園（ヤオハンいちごパーク）の整備計画について
○鹿沼市の福祉事業について

鈴木　毅　議員

一般質問の動画はこちら

集団がん検診について伺う

質問

当市に於けるがん検診で医療事故等の件数及び事故内容を伺う。過去3年間に5件の事故等がありすでに示談しているが、結果内容に不満や慰謝料等の計算方法が確立していないので、きちんとしたガイドラインを確立してほしい。

答弁（保健福祉部長）

個々の事例にあわせて協議を進め、対応しています。

がん検診における事故等について、直近の3年間では、平成30年度にバリウムによる胃がん検診での誤嚥が1件、令和元年度に子宮頸がん検診での傷みや出血が2件、令和2年度は採血時の部位の腫れや内出血が1件、バリウムによる胃がん検診での消化管穿孔が1件あり、合計5件の事例がありました。医療費等の補償については、市または検診機関に過失がある場合は、過失の度合いに応じ、示談や裁判により確定した損害賠償金をお支払いすることになります。賠償責任の有無にかかわらず、事故等が起きた場合には、市と検診機関が連携して原因等の確認を行い、当該受診者に対し説明等をするとともに、個々の事例にあわせて協議を進め、対応しています。ガイドラインについては、個々の事例で対応が異なるので、特段設けていません。

❖その他の質問事項

- ○議案46号　損害賠償の額の決定及び和解について
- ○議案52号　鹿沼市税条例の一部改正について
- ○固定資産について

鈴木　敏雄　議員

一般質問の動画はこちら

小学校の英語教育について伺う

質問

新学習指導要領で、小学校の英語教育はどのように変わったのか伺う。また、グローバル化に対応した人材を育成するための、本市の課題と取り組みについて伺う。

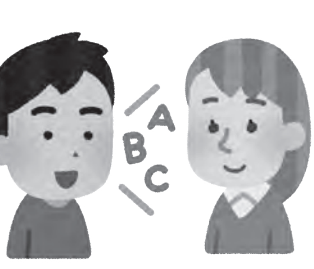
答弁（教育長）

グローバル化に対応した人材育成につながる授業の改善を推進しています。

小学校の英語教育について、令和2年度から実施されている新学習指導要領に基づき、小学校3・4年生では外国語活動が導入され、週1単位時間、年間35単位時間を、5・6年生では教科となり、週2単位時間、年間70単位時間を実施しています。グローバル化に対応した人材育成についての本市の課題は、「グローバル化」を実際の生活で児童生徒が実感する場が少ないことと、小学校と中学校の学びを円滑に接続する必要性があることだと考えています。そのため、児童生徒が自国の文化や歴史及び他国の文化や多様な考え方を理解し、尊重し合う態度を育てるとともに、実際の生活と関連づけて、自分の考えや思いを伝え合うことができるような、グローバル化に対応した人材育成につながる授業の改善を推進しています。

❖その他の質問事項

- ○新型コロナウイルスワクチン接種と感染症対策について
- ○新型コロナウイルス感染拡大に関連した経済対策について
- ○鹿沼インター産業団地の整備について



市田　登　議員

一般質問の動画はこちら

教育の推進について伺う

質　問

本市のギガスクール構想について、これまでの成果や課題を伺う。また、小中学校のＩＣＴ教育について、来年度スタートする次期鹿沼市教育ビジョンの構想・方向性、また、取り組み指標と目標値を伺う。

答　弁（教育次長）

現在策定中の次期教育ビジョン及び次期総合計画において示していきたい。

これまでの成果としては、授業においてタブレットと大型モニターを使って学習課題等を効果的に提示したり、授業支援ソフトを活用して、子供たち同士が互いに考えを共有することで、わかりやすい授業や子供たちの協働的な学びにつなげることができました。課題としては、ＩＣＴ機器の維持管理や更新の際の費用負担、教員全体のＩＣＴ指導力の向上があります。また、今後家庭での活用に向け、家庭のネットワーク環境への支援や家庭における活用方法も検討する必要があると考えています。次期教育ビジョンは、教育のＩＣＴ環境の維持管理や更新、ＩＣＴ指導力の向上、児童生徒の情報活用能力の向上に向けた施策を展開したいと考えており、具体的な指標や目標値については、現在策定中の次期教育ビジョン及び次期総合計画において示していきたいと考えています。

その他の質問事項

○ふるさと納税について
○新庁舎整備事業について
○新型コロナウイルス感染症対策について

谷中　恵子　議員

一般質問の動画はこちら

交通安全教育の推進について伺う

質　問

登下校中にあってはならない交通事故。小中学校の交通安全教室で、実践的な講習が重要だと思いますが、各学校の実施状況及び実践的・体験的な交通安全教室の有効性について伺います。

答　弁（教育長）

児童生徒の心に強く訴えかける効果的な学習の一つであると考えています。

実践的な講習の実施状況について、今年度の予定を含む過去5年間の調査では、自転車シミュレータによる学習が延べ7校、トラックによる巻き込み実験などの学習が延べ39校、スタントマンによる実演見学が延べ7校で実施されています。それ以外の学校においても、模擬道路で実際に歩き横断する練習やスラロームのコースを自転車で走る練習など、実践的な内容を実施しています。実践的、体験的な交通安全教育の有効性について、トラックやスタントマンによる体験的な学習は、交通事故の恐ろしさを知る上で、児童生徒の心に強く訴えかける効果的な学習の一つであり、実施においては、児童生徒の心に根づき、実践力につながるような内容の選択と指導の工夫が大切であると考えています。

その他の質問事項

○職員の接遇研修について
○新産業団地の整備について

藤田 義昭 議員

一般質問の動画はこちら

教育における次世代を担う人づくり・担い手育成のあり方について伺う

質　問

変革する地域社会を乗り切っていける人づくりの視点で教育方針を伺います。また、生徒会活動は担い手育成の素晴らしい仕組みであるので、各校の生徒会長が集い意見交換する「生徒会サミット」を開催してみたらどうでしょうか。

答　弁（教育長）

「人づくりを通した地域コミュニティの形成」を教育ビジョンの核に位置づけ、様々な施策に取り組んでいます。

学習指導要領には、「学校には一人一人の児童生徒が自己肯定感を育み、多様な他者と協働しながら、よりよい社会と幸福な人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる」と明記されています。本市においても、「人づくりを通した地域コミュニティの形成」を教育ビジョンの核として位置づけて、主体性を持った担い手の育成、生涯学習社会の実現、地域の活性化等を目指し、様々な施策に取り組んでいるところです。「生徒会サミット」については、「何のために集まって行うのか」という目的や課題意識を明確にして行うことが大切だと考えています。

❖その他の質問事項

○人口減少、少子化を見据えた今後の政策展開について
○電柱への浸水深表示について

加藤美智子 議員

一般質問の動画はこちら

かぬま市民活動広場ふらっとの運営について伺う

質　問

かぬま市民活動広場ふらっとの運営について、業務委託期間、成果、中間支援団体としてのあり方を伺う。

答　弁（市民部長）

「人」を中心にした運営を行うことが重要であると考えています。

かぬま市民活動広場ふらっとは、市民活動の中間支援の拠点として開設し、設立時から、かぬま市民活動サポーターズが受託し、運営をしています。業務委託期間は単年度契約です。主な成果については、市民団体相互の協働・連携事業や利用者会議による意見交換、情報共有など、市民団体の活動をサポートしています。また、市民協働まつりを開催し、各団体の活動の理解促進や団体相互の交流の場を創出し、新たなつながりも生まれています。中間支援団体としてのあり方については、その役割は、社会状況や市民活動を取り巻く環境にあわせて、市民活動を総合的に支援するため、運営や助成金についての相談対応、情報の発信・受信、団体相互の連携、交流、協働事業をサポートすることが役割と考えています。ふらっとは、常にあらゆる人が気軽に入れる雰囲気が大切であり、「人」を中心にした運営を行うことが重要であると考えています。

中間支援組織とは…

「多元的社会における共生と協働という目標に向かって、地域社会とNPOの変化やニーズを把握し、人材、資金、情報など資源提供者とNPOの仲立ちをしたり、また、広義の意味では各種サービスの需要と供給をコーディネートする組織」のこと

❖その他の質問事項

○文化ゾーン環境整備について
○不登校児童・生徒について
○国道293号仁神堂地区拡幅工事について

石川さやか 議員

一般質問の動画はこちら

ごみの削減とリサイクルの推進について伺う

質問

クリーンセンターに持ち込まれる家庭ごみの現状とごみ処理に関する課題について伺います。

答弁（環境部長）

ごみ処理に関する様々な課題を整理し、その対策を計画に盛り込みたいと考えています。

現在、コロナ禍により家庭ごみの持ち込みを制限していますが、ここ数年間、家庭系のごみを持ち込む車の台数は一日平均180台を上回っており、通常の収集業務に影響が出ている状況です。また、未分別のままで持ち込まれるケースや他市からの不正搬入、事業ごみと疑われる搬入が見受けられるという課題もあります。

このことから、今年度策定する「第7次鹿沼市一般廃棄物処理基本計画」において、現在のごみ処理に関する様々な課題を整理し、その対策を計画に盛り込みたいと考えています。具体的には、①ごみの排出量の削減と公平な受益者負担を目的とした持ち込みごみの有料化②危険ごみ（仮称）を含む6種15分別への分別区分見直し③市民の利便性向上のため、祝日収集の見直しを含めた収集体制の強化などです。計画については、年内に環境審議会で審議した後、詳細な内容を説明したいと考えています。

❖その他の質問事項

○子育て環境の充実について

大貫 毅 議員

一般質問の動画はこちら

子どもの貧困対策について伺う

質問

２０１９年に厚生労働省が行った「国民生活基礎調査」では、子どもの相対的貧困率は13・5％であり、約7人に1人の子どもが貧困状態にあります。今年度行う、子どもの貧困実態調査をどのような視点で取り組むか伺います。

答弁（こども未来部長）

貧困の連鎖を断ち切ることを目的に、7分類による調査を考えています。

子供の貧困は大きな社会問題となっており、令和元年に改正された「子どもの貧困対策の推進に関する法律」では、子供の貧困に関する調査の実施に努めることとされています。本年度は、当事者である子供と保護者を対象に、貧困の連鎖を断ち切ることを目的に、「子供の貧困」の実態を調査する予定です。調査項目は、「子供の貧困対策に関する大綱」の重点施策に沿った4分類と、「家族構成及び家庭環境」、「子供及び保護者の経験」、「支援の状況及び希望」の3分類を加えた7分類によるものを考えています。今後は、調査結果をもとに、教育支援、生活支援、保護者の就労支援、経済的支援の4つの観点から、鹿沼市の実態に応じた効果的な取り組みを検討し、貧困対策の計画策定を進めていきたいと考えています。

❖その他の質問事項

○協同労働という新しい働き方の推進について
○飼い主のいない猫（野良猫）対策について

鰕原　一男　議員

一般質問の動画はこちら

河床の整備について、及び具体的な事例場所として思川柳橋から大芦川合流地点までの河床整備について伺う

質　問

令和元年東日本台風に伴う豪雨出水により、思川の久野・口粟野地内数箇所で越水し堤防決壊が発生し、甚大な浸水被害が発生した。河床に繁茂した樹木や堆積した土砂等が災害拡大要因の一つである。市内の河床整備について伺う。

答　弁（都市建設部長）

被災箇所周辺の堆積土砂の撤去を優先的に進めていると聞いています。

市内河川の河床整備計画について、一級河川の管理者である栃木県によると、「災害による被災箇所の復旧に全力で取り組むとともに、再度の被災を防止する観点から、被災箇所周辺の堆積土砂の撤去を優先的に進めている。また、被災していない箇所についても、周辺の土地利用等を踏まえ、優先度を考慮しながら、継続的に取り組んでいく。」と聞いています。思川柳橋から大芦川合流地点までの河床整備については、県により、清南橋上流にある松原堰付近の土砂堆積が甚だしい箇所の災害復旧工事とともに、土砂の撤去を実施しました。残りの区間についても、河床の掘削を順次進めていくと聞いています。

その他の質問事項
- ○議会の討論について
- ○総仕上げについて

柳橋下流の現況

佐藤　誠　議員

一般質問の動画はこちら

中学生の自転車通学時のヘルメットについて伺う

質　問

中学生の自転車通学用ヘルメットを工事現場用由来の現行品からスポーツタイプ（現代的デザインを備え軽量かつ通気性と安全性が高い）に変更されるべきで、価格差も現行品3千300円に対し新型は3千700円と僅か。執行部の検討状況を伺う。

答　弁（教育長）

学校や保護者の考えを把握することが重要と判断し、意向調査を行ったところです。

令和3年第1回定例会において、中学生のヘルメットに関する佐藤議員の質問に対し、市の意向として、「生徒の安全の保障を最優先としながら、入学時の家庭の負担軽減も重視し、現在行っている『丸型のヘルメットを一括購入する』という支援を今後も継続していきたい」と答弁しました。その後、ヘルメットに関して学校や保護者の考えを把握することが重要であると判断したため、各小中学校及び保護者に対し、『中学生通学用ヘルメットに関する意向調査』を行ったところです。これは、今後の参考にするためのもので、結果によって何かを決定するために行ったものではありません。

その他の質問事項
- ○非常食の備蓄とかぬまフードバンク事業の連携について
- ○川上澄生美術館について
- ○読みやすい文字について

市長提出議案22件及び議員案３件が提出されました。
議員数23名、表決参加議員数22名※（※議長は表決には加わりません。）

賛否の分かれた議案等

条例の一部改正

議案53　鹿沼市やまびこ荘条例の一部改正について

令和４年度から、やまびこ荘に利用料金制度を導入するためのものです。

※この議案について、討論が行われました。

賛成
【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・舘野裕昭・小島　実
【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子・大島久幸
【公明党】梶原　隆・鈴木敏雄
【親悠会】市田　登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉
【希望】橋本　修・鈴木　毅・佐藤　誠・鰕原一男
【立憲民主党】大貫　毅

反対
【日本共産党】阿部秀実

6/18可決
賛成 21名
反対 1名

討　論

反対討論　阿部秀実 議員

指定管理者の公募に向け、条例改正で指定管理の運営方法を変えるというもの。福祉施設は当事者、家族が安心して利用できることが大前提であり、信頼関係を築いていくための継続も大切なのでは。一人一人を鹿沼市民として人権を尊重し、本人視点に立ったケア、利用者や地域の信頼を得て実績を着実にしていくことと、高い専門性に裏付けされた運営力を備えていくために、現場の経験を積み重ねて備えていくことが必要だと考える。なぜ条例改正なのか、改正により施設経営が優先にならないか議会は課題を確認してから採決すべきで、議案に反対する。

賛成討論　討論者なし

議員案

議員案６　鹿沼市議会委員会条例の一部改正について

常任委員会の委員の定数や所管を見直すためのものです。

賛成
【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・舘野裕昭・小島　実
【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子・大島久幸
【親悠会】市田　登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
【自由民主党】津久井健吉
【立憲民主党】大貫　毅
【日本共産党】阿部秀実

反対
【公明党】梶原　隆・鈴木敏雄
【自由民主党】宇賀神敏
【希望】橋本　修・鈴木　毅・佐藤　誠・鰕原一男

6/18可決
賛成 15名
反対 7名

陳情

陳情４　市道0024号線の舗装工事及び排水溝の整備について

陳情５　畑地構造改善事業地内の畑地に、雨水（普通の雨でも）が溜まり、梅雨時期と秋雨時は特に収穫不能の死畑地が多発している件について

陳情４及び陳情５については、道路の舗装や排水溝の整備を求めるものです。

賛成
【公明党】梶原　隆・鈴木敏雄
【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉
【希望】橋本　修・鈴木　毅・佐藤　誠・鰕原一男
【日本共産党】阿部秀実

反対
【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・舘野裕昭・小島　実
【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子・大島久幸
【親悠会】谷中恵子・横尾武男・関口正一
【立憲民主党】大貫　毅

不参加
【親悠会】市田　登

6/18不採択
賛成 9名
反対 12名
不参加1名

賛否の分かれた議案等

陳情

陳情６　見笹霊園（鹿沼市笹原田475-1）第１種、第２種における墓碑の設置基準の見直しを求める陳情書

墓碑の設置基準の見直しを求めるものです。

賛成
【公明党】梶原　隆
【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉
【希望】橋本　修・鈴木　毅・佐藤　誠
【日本共産党】阿部秀実

反対
【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・石川さやか・舘野裕昭・小島　実
【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子・大島久幸
【公明党】鈴木敏雄
【親悠会】市田　登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
【希望】鯉原一男
【立憲民主党】大貫　毅

6/18不採択
賛成　7名
反対　15名

陳情７　日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出を求める陳情

意見書を提出することを求めるものです。

賛成
【経世会】鈴木紹平・大貫桂一・舘野裕昭・小島　実
【立憲民主党】大貫　毅
【日本共産党】阿部秀実

反対
【経世会】石川さやか
【政新クラブ】藤田義昭・加藤美智子・大島久幸
【公明党】梶原　隆・鈴木敏雄
【親悠会】市田　登・谷中恵子・横尾武男・関口正一
【自由民主党】宇賀神敏・津久井健吉
【希望】橋本　修・鈴木　毅・佐藤　誠・鯉原一男

6/18不採択
賛成　6名
反対　16名

全議員が賛成した議案等

人事

議案57～61　鹿沼市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱について

（議案57～61については、12ページをご覧ください。）

5/26可決
全員が賛成

専決処分事項

令和２年度補正予算

議案40　令和２年度鹿沼市一般会計補正予算（第12号）について

歳入については、地方消費税交付金、地方交付税、国県支出金、市債等の増減額を計上し、歳出については、財政調整基金積立金、公共施設整備基金積立金、生活保護扶助費、こども医療対策事業費、中小企業経営対策事業費等の増減額を計上したもので、この補正額を1億2,706万7,000円の増とし、予算総額を570億2,583万8,000円とするものです。

議案41　令和２年度鹿沼市国民健康保険特別会計補正予算（第４号）について

歳入については、国民健康保険税、県支出金、諸収入等の増減額を計上し、歳出については、一般被保険者療養給付費、予備費等の増減額を計上したもので、この補正額を6,216万7,000円の減とし、予算総額を103億4,310万1,000円とするものです。

議案42　令和２年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計補正予算（第３号）について

歳入については、繰入金及び諸収入の減額を計上し、歳出については、健診事業費、後期高齢者医療広域連合納付金等の減額を計上したもので、この補正額を3,095万8,000円の減とし、予算総額を11億4,331万6,000円とするものです。

条例の一部改正

議案43　鹿沼市税条例等の一部改正について

地方税法等の一部改正に伴い、土地の固定資産税に係る負担調整措置、個人の市民税に係る住宅借入金等特別税額控除の特例期間及び軽自動車税に係る環境性能割の臨時的軽減の延長等を行うためのものです。

議案44　鹿沼市都市計画税条例の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、土地の都市計画税に係る負担調整措置の延長等を行うためのものです。

全議員が賛成した議案等

専決処分事項　令和３年度補正予算

議案45　令和３年度鹿沼市一般会計補正予算（第２号）について

歳入については、国庫支出金、諸収入及び市債の増額を計上し、歳出については、まちづくり戦略事業費、生活保護運営対策事務費、農業施設災害復旧事業費等の増減額を計上したもので、この補正額を1億2,244万5,000円の増とし、予算総額を409億7,337万8,000円とするものです。

その他

議案46　損害賠償の額の決定及び和解について

損害賠償の額170万8,000円を支払い、和解するためのものです。

市道路線

議案47　市道路線の廃止について

玉田町、楡木町及び深程地内において、道路形態のなくなった市道を廃止するためのものです。

議案48　市道路線の変更について

千渡地内において、現状に合わせて市道の起点を変更するためのものです。

条例の一部改正

議案49　鹿沼市コミュニティセンター条例等の一部改正について

北犬飼コミュニティセンターの改築に伴い、位置の変更及び使用料の改定を行うためのものです。

議案50　鹿沼市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について

議案51　鹿沼市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について

議案50、51について、手続の際の負担軽減及び利便性の向上を目的として、令和３年２月から実施している「押印の廃止」の取組の一環として、条例上、押印が義務付けられている手続についても、「押印の廃止」を可能とするためのものです。

条例の一部改正

議案52　鹿沼市税条例の一部改正について

地方税法等の一部改正に伴い、個人の市民税における特定一般用医薬品等購入費に係る医療費控除の特例期間を延長するほか、固定資産税における雨水貯留浸透施設に係る課税標準額の特例等を定めるためのものです。

議案54　鹿沼市国民健康保険条例の一部改正について

新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴い、用語を整理するためのものです。

議案55　鹿沼市職業訓練センター条例の一部改正について

利用者の利便性の向上を図るため、貸出施設及び使用料の見直しを行うためのものです。

議案56　鹿沼市市営住宅条例の一部改正について

上野町市営住宅を廃止するためのものです。

議員案

議員案５　予算特別委員会の設置について

令和4年度鹿沼市一般会計及び特別会計に対する予算要望を行うため、特別委員会を設置するものです。

議員案７　鹿沼市議会会議規則の一部改正について

議場が新しくなることに伴い、必要な改正をするものです。

6/18可決
全員が賛成

令和３年第２回
6月定例会の結果

人　事

人事案件が議決されました。（議案第57～61号）

鹿沼市情報公開・個人情報保護審査会委員（敬称略）

直井　勇（なおい いさむ）（宇都宮市）
杉原弘修（すぎはら ひろのぶ）（宇都宮市）
坂井　忍（さかい しのぶ）（坂田山）
柏木敬子（かしわぎ けいこ）（上大久保）
鈴木節也（すずき せつや）（磯町）

●用語解説
「情報公開・個人情報保護審査会委員」

情報公開・個人情報保護審査会委員は、情報公開制度及び個人情報保護制度における市民からの不服申し立て及び両制度の運営に関する重要事項について、実施機関からの諮問に応じて審査・審議し、答申をする機関であり、市長が議会の意見を聴いて委嘱する５人以内の委員をもって組織される。委員の任期は３年。

注目議案の解説
クローズアップ

常任委員会の委員の定数や所管が変わります。

■議員案６　鹿沼市議会委員会条例の一部改正について

現在、鹿沼市議会では「総務常任委員会」「環境経済常任委員会」「建設水道常任委員会」「文教民生常任委員会」の４つの常任委員会が設置されており、それぞれの所管について議案の審査や継続調査を行っています。

今回、常任委員会の委員の定数や所管を見直すための議員案が提出されました。この議員案は６月18日の本会議で可決され、10月２日から施行されます。

見直しの内容は次のとおりです。

見直し前	見直し後
● 総務常任委員会　定数６人 総合政策部、行政経営部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会及び消防本部の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項	● 総務常任委員会　定数８人 総合政策部、行政経営部、市民部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会及び消防本部の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項
● 環境経済常任委員会　定数６人 経済部、環境部及び農業委員会の所管に属する事項	● 教育福祉常任委員会　定数８人 保健福祉部、こども未来部、福祉事務所及び教育委員会の所管に属する事項
● 建設水道常任委員会　定数６人 都市建設部及び上下水道部の所管に属する事項	● 産業建設常任委員会　定数８人 経済部、環境部、都市建設部、上下水道部及び農業委員会の所管に属する事項
● 文教民生常任委員会　定数６人 市民部、保健福祉部、こども未来部、福祉事務所及び教育委員会の所管に属する事項	

あなたと議会　214号（令和３年５月25日発行）の記事の訂正とお詫び

令和３年５月25日に発行した議会だより「あなたと議会　214号」の内容に誤りがありました。
次のとおり訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

【訂正箇所】　６ページ　佐藤誠議員の記事の下段　「その他の質問事項」部分
正）自販機での**おむつ**やミルクの販売について
誤）自販機での**おやつ**やミルクの販売について

を紹介します！

今回は、新しい議場の様子をご紹介いたします。

議長席から見た議場の様子

「議会棟」は木造2階建ての建物で、新しい議場には鹿沼産の木材がふんだんに使われています。また、議長席の後ろの壁には深岩石が貼ってあり、鹿沼らしさを表現する議場になっています。

議場としての厳かな雰囲気もありつつ、温かみのある親しみやすさも感じられます。

深岩石を貼り付けた壁

マイクやカメラなどの操作席

議員や執行部の座席にある「マイク」や、議場内の様子を撮影する3台の「カメラ」は、操作席のパソコンを使い職員が操作をします。

また、議場内には4つの大きな「モニター」があり、会議の様子はもちろん、出席人数や発言時間などの情報を確認することができます。

特集　新しい議場

9月定例会から新しい議場で本会議を行います。

傍聴席から見た議場の様子

傍聴席は、一般席が48席、車椅子席が2席、報道関係者席が12席あります。そのほか、新たに設置された「親子傍聴室」もあります。

また、聴覚障害のある方、難聴の方などが会議音声を聞き取ることができるよう、ヒアリングループ受信機を用意しています。

ヒアリングループ受信機

新たに設置された親子傍聴室

乳幼児や児童など、お子様とご一緒の傍聴者向けに「親子傍聴室」を設置しています。

傍聴に関してのお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策のため、一般の傍聴をご遠慮していただく場合があります。
傍聴に関しての最新の情報は、市ホームページにてご確認ください。

議会からの お 知 ら せ

全国市議会議長会から表彰を受けました！

市政発展に貢献した長年の功績により、本市の議員が全国市議会議長会から永年勤続表彰を受けました。

横尾　武男　議員
議員15年表彰

高校生が議会事務局の仕事を体験しました！

7月6日（火）から9日までの4日間、栃木県立鹿沼商工高等学校の生徒をインターンシップ実習生として受け入れました。

実習生には、委員会音源データの文字起こしや議会だよりの編集などの事務を体験してもらいました。

会議録作成や議会だよりの編集など、学校での勉強を生かす事ができ、とても充実した実習になりました。

議会カレンダー

11月　12月

令和3年第4回定例会予定

月	火	水	木	金	土	日
11/15	16	17 議会運営委員会	18	19	20	21
22	23	24 本会議（第1日） 提出議案の説明	25	26	27	28
29	30	12/1	2	3	4	5
6	7	8 議会運営委員会 本会議（第2日） 議案質疑・一般質問	9 本会議（第3日） 議案質疑・一般質問	10 本会議（第4日） 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託	11	12
13	14 総務常任委員会	15 教育福祉常任委員会	16 産業建設常任委員会	17	18	19
20 議会運営委員会 本会議（第5日） 採決	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1/1	2

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページをご覧いただくか、または議会事務局までお問い合わせください。（電話63－2203）

題字の揮ごうについて

今号は、鹿沼高等学校　3年生の大野真理菜さんに揮ごうして頂きました。

自分が書いた字が広報誌に掲載されることにやり甲斐を感じ、力強さを出そうと心掛けました。

表紙の写真は

昭和33年（1958年）に本庁舎と同時に建設された議場は、6月に開催された定例会を最後に、その歴史に幕を閉じることになりました。

8月10日に新しい議会棟に引っ越しし、9月定例会から新たな議場で本会議を行います。

「鹿沼市議会だより あなたと議会」2021　215号　8月25日号　編集・発行　鹿沼市議会　広報広聴委員会　〒322-8601　鹿沼市今宮町1688-1　TEL0289-63-2203　FAX0289-63-2250